

<新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業（2023年度）>

洋上風力発電工事の効率化に向けた高精度週間波浪予測システムの開発

1. 事業概要(風力発電利用促進分野、フェーズA)

〔内容〕

AI技術による高精度な週間波浪予測を中心とした洋上風力発電工事・アクセス計画の策定支援システムを開発することにより、今後の洋上風力関連事業の低コスト化に幅広く貢献する。

〔背景・経緯〕

洋上風力発電工事の実施日程は、波浪予測値を用いた作業可否判断により計画されており、波浪予報値が外れた場合には作業中止や工事日程の再計画等による損失が発生する。

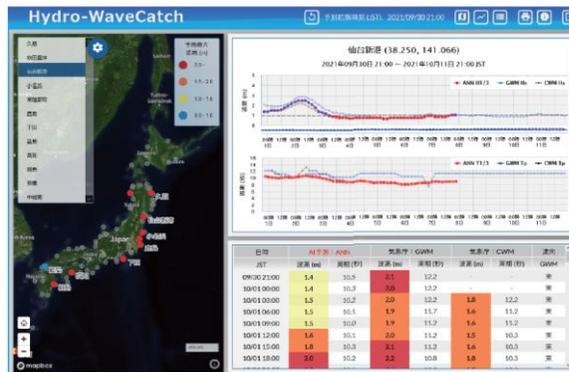
〔狙い、波及効果〕

高精度な週間波浪予測の実現により、作業中止等による損失を避けるとともに、要員計画に沿った海上作業工程の実現性向上を通して、働き方改革に貢献する。

〔事業化〕

洋上風力発電工事業者を主な対象として、高精度な週間波浪予測を主軸とした洋上風力発電の工事・アクセス計画支援システムをパッケージ製品として提供する。

高精度AI週間波浪予測システム



2. 株式会社ハイドロ総合技術研究所

本社所在地	大阪府大阪市北区中之島三丁目3番23号
設立／資本金	2000年 / 100,000千円
従業員数	95名（令和5年4月現在）
事業内容	社会インフラ・防災・環境・サイエンスに関わる数値解析及び情報システムの技術サービス

3. その他機関

機関名：国立大学法人 熊本大学

- ・ 週間波浪予測AIの性能改善に関する研究開発を担当